

第3回 IRCCS フォーラム産学共創ワークショップ (CREST/GTR ワークショップ)



開催日時：2024年11月13日（水）13:30–17:40

話題テーマ：励起状態マネジメントにより拓く機能化学

開催方法：対面+online: ハイブリッド形式

開催場所：野依記念物質科学研究館 2階講演室

趣旨：IRCCS では、IRCCS フォーラム会員企業への情報発信とサービス提供を一つのミッションとしている。そこで IRCCS フォーラム会員企業への online での研究成果公開を前提に、一つの大きな研究テーマを定め、IRCCS 参加4大学のうち最低でも2大学の教員が名古屋に集い必要に応じて4大学以外からゲスト講演者も迎え、その研究テーマに沿った小型の講演会（ワークショップ）を開催し、企業会員の方々からの質疑応答を受け、学学連携だけではなく産学連携（まずは学びの場の提供）も推進する。

プログラム

- 13:30–13:40 趣旨説明：山口 茂弘 博士（名古屋大学 ITbM 教授）
- 13:40–16:25 話題提供
- 13:40–14:10
山口 茂弘 博士（名古屋大学 ITbM 教授）
「励起状態マネジメントに基づく π 電子系の機能化」
- 14:10–14:40
柳井 毅 博士（名古屋大学 ITbM 教授）
「励起状態ダイナミクス計算と in-silico 探索による有機色素分子の理論研究」
- 14:40–15:10
関根 康平 博士（九州大学 先導物質化学研究所 助教）
「光誘起電子移動に基づく高難度分子変換法の開発」
- 15:10–15:25 休憩
- 15:25–15:55
平田 修造 博士（電気通信大学 大学院情報理工学研究科 准教授）
「3重項マネージメントと有機りん光の分子サイエンス」
- 15:55–16:25
八木 亜樹子 博士（名古屋大学 ITbM 特任准教授）
「 sp^3 混成炭素を高度に組み込んだ新奇 π 共役分子の合成と性質」
- 16:25 閉会挨拶・集合写真撮影
- 16:40–17:40 共創研究 discussion
- 17:50– 懇親会「シェジロー」（名古屋大学東山キャンパス内 レストラン）